

きれいな海であそび隊プロジェクト 「定置網体験と大磯市」について

きれいな海であそび隊プロジェクトは、日本財団のご支援をいただき、親子で海をきれいにして、きれいになった海で体験活動を行なうプログラムです。

日 時：2012年10月21日（日）

場 所：神奈川県大磯町大磯海岸

参加人数：30名

助 成：日本財団

後 援：大磯町・大磯町教育委員会・かながわ海岸美化財団
財団法人 海上保安協会「海守」事務局

協 力：大磯町商工会・大磯町漁業協同組合・有限会社 湘南定置

今回は、毎月第3日曜日に行われている「大磯市」にあわせ、大磯町漁業協同組合のご協力の元、定置網体験を実施いたしました。

この企画は、定置網体験や朝市の見学を清掃活動と一緒に行うことで、食生活と環境問題の関連性について考えていただければと企画したものです。



定刻9時20分からやや遅れましたが、ほぼ予定通り開会式を行い、簡単に作業の説明を行ったあと、清掃開始しました。



侵食し、鋭利になった空き缶などかなり危険なゴミも見受けられました。



続いて漁港へ移動し、大磯町商工会 石井 晴夫事務局長より乗船前の説明をいただきました。



全員ライフジャケットを装着してから船に乗り込みます。船の中では、大磯町漁業協同組合 組合長より解説をお聞かせいただきました。



いよいよ魚の水揚げです。



網で魚をすくい上げます。サバ・アジ・イワシなどが入っているようです。鱗が飛び散りますが、こういう経験はなかなか味わえるものではありません。

参加者の皆さまには、この後大磯市を楽しんでいただきました。さらに今日のゴミを分別し、解散となります。

今回ご参加いただいた皆様をはじめ、大磯町漁業協同組合、大磯ライフセービングクラブ、神奈川海岸美化財団、湘南定置、さらに大磯町商工会の皆様、本当にありがとうございました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。